

HOW TO
CORNER
YOURSELF
WITH GREAT SOUND

CORNERED AUDIO スピーカーシステムをご購入いただき誠にありがとうございます。

CORNERED AUDIO のスピーカーは、そのユニークで目立たずモダンなデザイン、設置の容易さ、広く均一なカバレッジ、シグナルプロセッサーを使用することなく最高の音質を提供します。

CORNERED AUDIO のスピーカーは他に類を見ない 90 度の三角形デザインです。部屋のコーナー、壁、天井の下、棚の上のどこにでも場所を選ばず、サラウンドスピーカーの設置においてもセンターやリアチャンネルとして目立たずエレガントな設置が可能です。

また、キャビネットを結合してカバレッジを拡大することができ、取り付けポイントが統合されているため設置が迅速かつ簡単になります。

もちろん見栄えだけではなく優れたサウンドも提供します。実際、部屋を音で満たす自然な 3D サウンドを再現し、音楽を聴くことがお気に入りのアクティビティになります。

スピーカーのパフォーマンスを最大限に活用し、設置をできるだけ簡単にするために本マニュアルを良くお読みになり、CORNERED AUDIO スピーカーシステムの最高のパフォーマンスをお楽しみください。

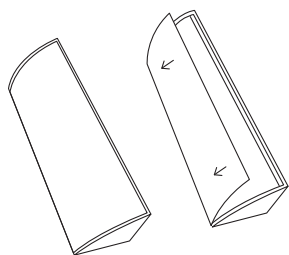
* 本マニュアルは Ci シリーズ、C シリーズ共通になっています。
シリーズ別のページもございますので、ページ上部にシリーズ名が記載されている場合はお使いのシリーズのページをご参照ください。

◆ 接続

注意：CORNERED AUDIO のスピーカーを設置する前にスピーカーケーブルをリアポートから通しておいてください。接続端子はフロントバッフル板にあります。スピーカーを設置した後からは後部にあるポートからケーブルを挿入することができません。

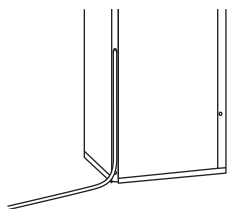
◆ ケーブルの接続方法

- ① フロントグリルを取り外してケーブル端子にアクセスします。
(キャビネットの側面からグリルをたわむように押して引っかかっているツメを外します)
- ② アンプの電源がオフになっていることを確認します。

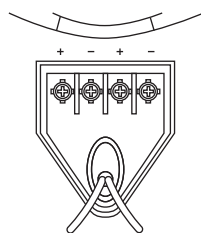


フロントバッフル板にネジ留め式端子が取り付けられています。接続には最大 4sq. mm までの芯線、最大 20mm の外径のケーブルが使用可能です。

重要：常に (+) のアンプ出力を (+) のスピーカー入力端子に、(-) のアンプ出力を (-) のスピーカー入力端子に接続してください。逆にするとステレオイメージがぼやけ低音出力が大幅に低下します。



- ③ スピーカーケーブルをキャビネットの背面にあるポートに通して、フロントバッフルの端子に接続します。



- ④ スライダー (Ci2 を除く) を使用する場合は、この時点でスピーカーケーブルを端子に取り付けることができます。取り付けポイントで壁に固定して使用する場合は、ケーブルを通した後にスピーカーを取り付け、最後にケーブルを端子に取り付けてください。

◆ オペレーション

□ ツィータープロテクション

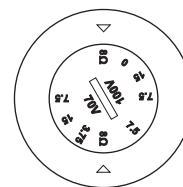


Ci4 と Ci5 (-V モデル含む) はツィーター保護回路を備えています。マイクを使用する場合、またはバックグラウンドサウンドのレベルが非常に高い環境でスピーカーを使用する場合は保護回路をオンにすることをお勧めします。家庭での設置の場合は保護をオフにすることをお勧めします。

□ 屋外での設置

Ci シリーズは IP65 規格に準拠 (Ci2 は IP54) しているため、屋外に設置が可能です。屋外に設置する場合、ケーブルの絶縁は水だけでなく温度や太陽からの紫外線の影響にも耐える必要があります。推奨される断熱材は、UV 安定化ポリエチレン、ネオプレン、テフロン™、シリコン™、およびハイパロン™です。ゴム、PVC (ポリ塩化ビニル)、ポリプロピレン、ポリウレタン、ナイロンは屋外環境での寿命が短くなる可能性があるため推奨されていません。また、UV 安定化ポリプロピレンが有効な場合もあります。

□ 運用モード選択



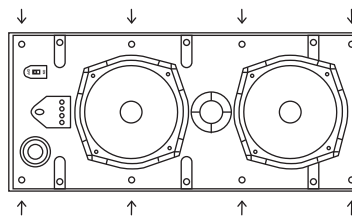
Ci4-V および Ci5-V は、8Ω (Lo-Z) または 70V/100V (Hi-Z) モードで駆動できます。入力タップ選択スイッチはグリルの内側に配置されています。

Ci4-V のタップは 70V モードで 3.75/7.5 及び 15W の出力で 100V モードでは 7.5 および 15W の出力です。

Ci5-V のタップは 70V モードで 3.75 / 7.5 / 15 および 30W の出力で、100V モードでは 7.5/15 および 30W の出力です。

なおロータリースwitchはマイナスドライバー #7 で操作してください。

□ サービス



ウーファーは六角の H3 ビットを使用してバッフルからネジを外すことで簡単に交換できます。ツィーターはバッフルの背面からバッフルのホーンセクションに捻り止めされています。ツィーターにアクセスするにはフィリップスの 8 本のネジを緩めてバッフルを取り外します。ツィーターを反時計回りに回してバッフルから取り外します。新しいツィーターをバッフルのホーンセクションに向かって押して再取り付けし、「カチッ」という音が聞こえるまで時計回りに回します。

クロスオーバーを外す際はフィリップスのネジを緩めドライバーからケーブルを抜きます。

はじめに Cシリーズ

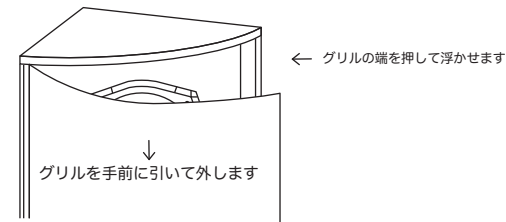
Cシリーズのキャビネットはアルミニウムの押し出し材で形成されているため、同様の木製キャビネットよりも軽量です。また、アルミニウムキャビネットはそれ自体が大きな冷却面として機能するため、パワー圧縮が大幅に減少します。軽量で作業も1人で行うことができ、ユニットもクロスオーバーもフロントから簡単にアクセスして工具なしで取り外すことができます。

◆ 接続

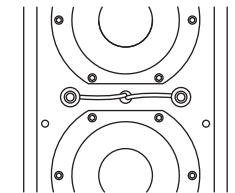
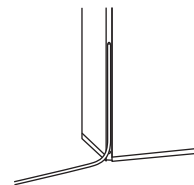
注意：CORNERED AUDIOのスピーカーを設置する前にスピーカーケーブルをリアポートから通しておいてください。接続端子はフロントバッフル板にありますが、スピーカーを設置した後からは後部にあるポートからケーブルを挿入することができません。

◆ ケーブルの接続方法

- ①フロントグリルを取り外し接続端子にアクセスします。(フロントグリルはネオジウムマグネットで保持されています)
- ②アンプの電源がオフになっていることを確認します。



- ・ケーブルはフロントバッフルの中央あたりに通線されます。接続には最大直径 10mm までのケーブルが通線できます。スピーカーのパフォーマンスのためには最低でも 1.5sq.mm のケーブルを使うことをお勧めします。
- ・(+) 側のケーブルを (+) 赤のターミナルへ、(-) 側のケーブルを (-) 黒のターミナルへ接続します。逆にするとステレオイメージがぼやけ低音出力が大幅に低下します。



- ③スピーカーケーブルをキャビネットの背面にあるポートに通して、フロントバッフルの端子に接続します。
- ④ターミナルにしっかりとねじ止めをしてください。左右のスピーカーへは同一タイプのケーブルを使用してください。ケーブルをターミナルに固定したらリアのポートからケーブルを引っ張ってバッフル側にたるみのないようになしてください。

◆ 設置の前に

CORNERED AUDIO のキャビネットは非常に軽いのですが、スピーカーを取り付ける前に壁の構造がしっかりしていてスピーカーの重量を支えられることを必ず確認してください。また、地域のすべての健康と安全に関する規制に準拠していることを確認してください。

スピーカーの指向角を考慮し、必要なカバレッジが得られるまでキャビネットを水平または垂直に移動してカバレッジを調整してください。

◆ セーフティワイヤー

CORNERED AUDIO のスピーカーは壁や天井に直接取り付けられるため、ブラケットが一体化した設計であり、セーフティワイヤーは必要ありません（従来のスピーカーの設置と同様で、ブラケットにセーフティワイヤーを使用しないのと同様です）。

◆ カバレッジ

CORNERED AUDIO のスピーカーは、均一で広いパワーレスポンスに重点を置いて設計されています。クロスオーバーポイントとコーン / ドームジオメトリの位相に特に重点が置かれています。一例として、ツイータードームの大きな周囲形状は、高周波でも非常に広い分散を保証します。

- ・キャビネットを結合してカバレッジを広げることができます
- ・2つのキャビネット結合して、壁や天井に取り付けることができ、位相のキャンセルを最小限に抑えて 180 度のカバレッジを提供します。
- ・3つのキャビネットを一緒に取り付け、角を曲がった 270°をカバーすることができます。
- ・4つのキャビネットを結合することで 360°の拡散を提供します。

◆ 推奨スピーカーケーブル

スピーカーケーブルは、アンプにさまざまな負荷をかけます。高容量、高インダクタンス、高インピーダンスのケーブルは、アンプの信頼性だけでなく、音質にも大きな悪影響を及ぼします。スピーカーシステムを最大限に活用するには、細いスピーカーケーブルの使用を避けてください。

Cable size/load	8 ohm	4 ohm	2 ohm
2 sq mm.	20m/65ft.	10m/32ft.	5m/16ft.
2.5 sq mm.	30m/100ft.	15m/50ft.	7.5m/25ft.
4 sq mm.	60m/200ft.	30m/100ft.	15m/50ft.

◆ 負荷

CORNERED AUDIO のスピーカーは最小インピーダンスが高いため、アンプに簡単に負荷をかけることができます。一般的なプロアンプの使用では、チャンネルごとに3つのスピーカーが問題なく動作します。

◆ 推奨アンプ

スピーカーの許容量に対して小さなアンプを使用すると、アンプが限界に近い働きをすることとなり、動作が不安定になったり音が歪んだり、クリッピングが発生します。これはスピーカーにとっては大きなリスクとなります。

歪みやクリッピングはツイーターに 10 倍以上のパワーがかかることがあり、大きなダメージを与える可能性があります。大きなアンプを使用した場合は、アンプの動作が安定して大きな音でもクリーンな信号を供給します。スピーカー側はクリーンな信号であれば許容量を僅かに超えた出力を受けても大きな問題になることはありません。

プロフェッショナルのアプリケーションでのアンプ選択では、スピーカーごとに記載された推奨アンプ出力の最大値が使用アンプの出力となるようにお勧めします。

重要：

- ・トーンコントロールはニュートラルか、それに近い状態で使用する必要があります。
- ・スピーカーから歪んだ音や機械的な音が聞こえる場合は、アンプがオーバードライブされている可能性がありますのでアンプの音量を下げる必要があります。
- ・CORNERED AUDIO のスピーカーの公称インピーダンスは 8Ω です。アンプに負荷をかけることなく全ての高品質アンプにとって最適なマッチングを実現します。

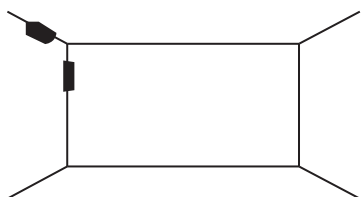
◆ 清掃とメンテナンス

美しい外観を保つため、柔らかく乾いたマイクロファイバークロスを使用してキャビネットを拭いてください。フロントグリルは掃除機等で埃を吸引したのちに中性洗剤等を含んだ、よく絞った糸くずの出ない布で注意深く拭いてください。フロントグリルを外して内部を清掃する場合は、絶対にドームツイーターを拭いたり触ったりしないでください。非常にデリケートですので、形状が変わるだけで音質に大きく影響します。凹ませたり洗剤で拭いてしまった場合はツイーターの交換が必要になります。

◆ 電化製品の廃棄

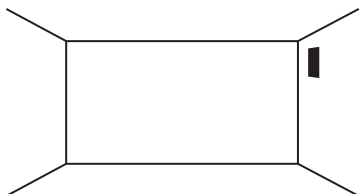
製品を廃棄するときは、一般家庭ゴミと混ぜないでください。ご利用地域の適切な処理、回収、リサイクルの指示、法律にしたがって廃棄してください。環境や健康に留意した廃棄をお願いします。

コーナーへの取り付け



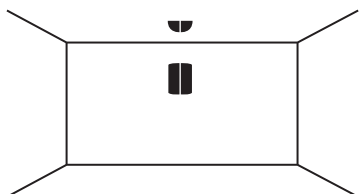
- 1: フロントグリルを外します
- 2: スピーカーケーブルを背面から通します
- 3: キャビネットを取り付ける位置を確認します
- 4: Ciシリーズは、取り付け穴を開ける場所をテンプレートに合わせてマークします
- 5: Cシリーズは、キャビネットを取付位置で保持し、取付穴の位置をマークします
- 6: マーク位置にドリルで穴を開けます
- 7: スピーカーを取り付け位置で保持しネジ止めしケーブルを接続します
- 8: フロントグリルを取り付けます

コーナーから離れた壁に垂直に取り付け



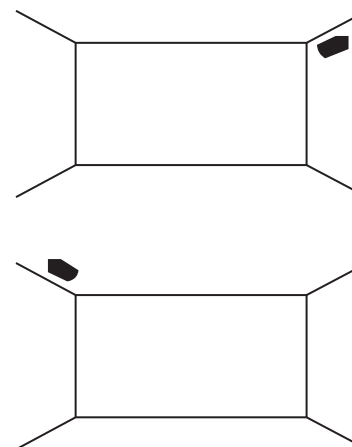
1. フロントグリルを外します
- 2: スピーカーケーブルを背面から通します
- 3: キャビネットを取り付ける位置を確認します
- 4: Ciシリーズは、取り付け穴を開ける場所をテンプレートに合わせてマークします
- 5: Cシリーズは、キャビネットを取付位置で保持し、取付穴の位置をマークします
- 6: マーク位置にドリルで穴を開けます
- 7: スピーカーを取り付け位置で保持しネジ止めしケーブルを接続します
- 8: フロントグリルを取り付けます

2本のスピーカーをカップリングして壁や天井に取り付ける



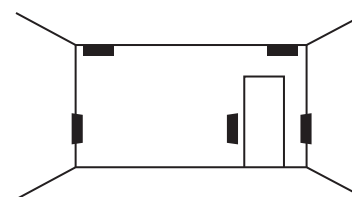
1. フロントグリルを取り外します
2. スピーカーケーブルを背面から通します
3. 2本のキャビネットの合わせる側を M4 (4mm) 長さ 9mm のボルト・ナットで結合します
4. 上記 3~8 と同様に施工します

1本のスピーカーを水平に壁や軒下に取り付ける



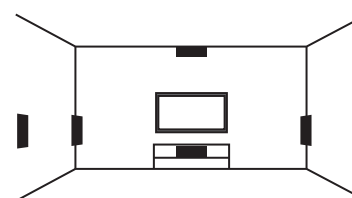
1. フロントグリルを外します
2. キャビネットを取り付ける位置を確認します
3. Ciシリーズは、取り付け側の壁に取り付け穴を開ける場所をテンプレートに合わせてマークします
4. Cシリーズの場合は、ブラケットのフックをキャビネットの中央の取り付け穴に引っ掛けて壁または天井に向かって引っ張り保持します。
5. ブラケットとキャビネットのネジ穴の位置をマークします
6. 壁または天井にドリルで穴を開けます
7. スピーカーケーブルを背面から通します
8. スピーカーを取り付け位置で保持しキャビネットとブラケットを壁または天井にネジ止めします
9. ケーブルを接続しフロントグリルを取り付けます (4, 5 は Cシリーズのみです)

ステレオでの設置例



コーナーに縦配置
壁に縦配置
コーナーに横配置

サラウンドでの設置例



フロントチャンネルとしてコーナーに縦配置
リアチャンネルとしてコーナーに縦配置
TVセットの下に横配置
* TVセットの上に横配置

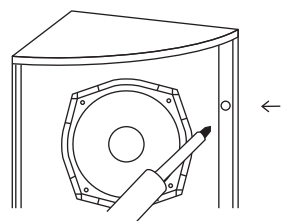
* TV 音声を正確に画面中央から感じたい場合は、画面の上下に各1本、計2本のスピーカーをセンターチャンネルとして配置すると良い結果が得られます。

Ci シリーズは、本体の取り付けポイントまたはスライダバーを使用してコーナー、壁、天井等に取り付けることができます。また、本体を結合してカバレッジを拡張することもできます。(Ci2 を除く)

Ci シリーズは非常に軽いのですが設置する前に壁または天井がしっかりしていてスピーカーの重量を支えられることを確認してください。また、お使いの地域の健康と安全に関する規制に準拠していることを確認してください。本製品は軽量でスライダ (Ci2 を除く) が付いているので一人で簡単に設置が可能です。

◆ コーナーでの垂直または水平に設置

スピーカーをコーナーに取り付ける場合は次のことを行う必要があります。



① フロントグリルを取り外すとキャビネットの左側と右側にマウント用の穴があります。

② 取り付けテンプレートを目的の位置に配置し 6 箇所の取り付け穴に合わせて穴あけ位置に印を付けます。

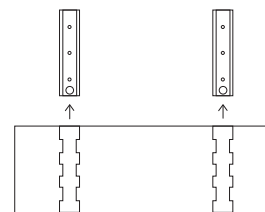
- ・ 4mm のプラグと同封の 3.5mm フラットヘッドネジを使用して壁に穴を開けます。
- ・ スピーカーを印の位置に配置しネジで取り付けます。

◆ 正確に 90 度ではないコーナーへの取り付け

- ・ コーナーが 90 度未満の場合は、スピーカーキャビネットをコーナーのできるだけ深い位置に配置しすべてのマウント用の穴を使用します。これによりキャビネットの後ろに少し隙間ができますがスピーカーはコーナーにきれいに取り付けられた姿になります。
- ・ コーナーが 90 度より広い場合は、スピーカーキャビネットの片側だけを壁に取り付けることをお勧めします。キャビネットの反対側の後ろには隙間ができますがそれでもスピーカーの取り付けは素晴らしい仕上がりになります。

◆ 壁や天井が柔らかい素材の場合、またはスピーカーを角から離して取り付ける場合

スライダ (Ci2 を除く) を使用します。



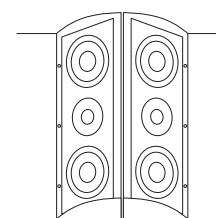
- ・ テンプレートを 사용하여印を付けてスライダを壁または天井に取り付けます。石膏ボード等柔らかい素材の場合はアンカー等を使用してください。* スライダの矢印はスピーカーの正面を指す必要があることに注意してください。

* 壁がしっかりしている場合はスピーカーを保持するのに 1 つのスライダで十分です。

- ・ スピーカーをスライダにスライドさせます。
- ・ 最後に、上部と下部のマウント用の穴を使用してキャビネットとスライダを壁または天井にねじで固定します。

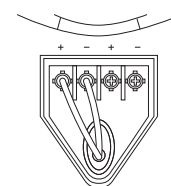
◆ CORNERED AUDIO スピーカーは均一で広く制御された音の拡散に重点を置いて設計されています。音響設計上必要であればスピーカー同士を結合してカバレッジを拡大することができます。

- ・ Ci シリーズの公称指向角は 100 x 100 度です。
- ・ 2 台の Ci キャビネットを背中合わせに結合して壁や天井にぴったりと取り付けることができます。これにより位相のキャンセルを最小限に抑えて 200 度のカバレッジを提供します。
- ・ スライダまたは統合されたマウント用の穴のいずれかを使用して、スピーカーを壁または天井に背中合わせに取り付けます。M4 x 35mm のボルト・ナットを使用してスピーカーを結合します。



同様に、3 台のキャビネットを結合させて 270 度をカバーするようにコーナー (外側) に設置することができます。M4 x 35mm のボルト・ナットを使用して 3 つのキャビネットを結合し、統合されたマウント用の穴でスピーカーを壁に取り付けます。

スピーカーを壁や天井に取り付けたらスピーカーケーブルを端子に接続し、フロントグリルを取り付け直します。



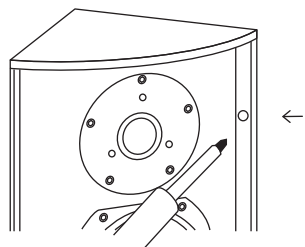
(+) と (-) のスピーカーケーブルを左右の端子にネジ止めして接続します。必要に応じて空いている (+) と (-) 端子を使用して別のスピーカーにリンクします。

設置場所を選ばない用途の広いポジショニングデザインにより、コーナーには垂直、天井には水平に、また、テレビやモニターの上・下、サラウンドリアチャンネル用にソファの後ろ等設置場所は様々ですが、壁や天井へ取り付けしなくても棚や家具の上に従来のスピーカーのように設置することもできます。

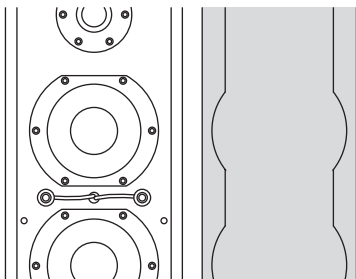
とても広い音の拡散をしますので、スピーカーを最大限に活用するには、左右のスピーカーを2~5mほど離すことをお勧めします。スピーカーとリスニングポイントの間に家具などを置くと音のバランスに悪影響を及ぼします。これらのいくつかの予防策を講じることで、自然な3Dサウンドステージを再現し、ミュージシャンとステージ上の位置を明確に感じることができます。

◆ 縦方向の設置

部屋のコーナーにスピーカーを縦に配置する場合：



- ・フロントグリルをはずします。
(左右のマウント用の穴を確認してください)
- ・スピーカーを設置したい場所で保持します。
- ・ドリルで穴を開けるポジションをマークします。
少なくとも4箇所マークしてください。
- ・4mmのドリルでマークした場所に穴を開けます。
- ・アンカープラグを3mmのネジと一緒にねじ込みます。(アンカープラグ、ネジは付属していません)
- ・ネジを外し、スピーカーを設置場所で保持しながら外したネジを使用して固定します。
(ケーブルを先に通しておくことを忘れないでください)



- ・フロントグリルを取り付けます。グリルの内側の切り欠き部分がウーファー位置とあることを確認して取り付けてください。

◆ 正確に90度ではないコーナーへの取り付け

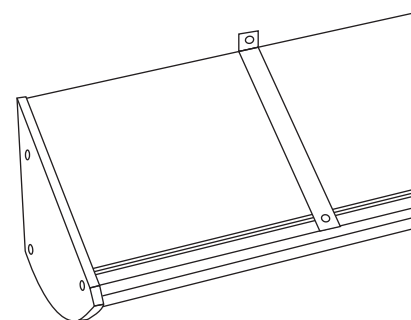
取り付けたいコーナーが90度ではなくてもCORNERED AUDIOのスピーカーを取り付けることができます。

- ・コーナー角が90度未満の場合は、キャビネットを可能な限り奥へポジションを取り、全てのマウント用の穴を使用して固定します。キャビネットの後ろ側に少しスペースが出ますが、設置した姿は美しい仕上がりを保ちます。
- ・コーナー角が90度より広い場合は、リスニングポジションから見えない側にスペースが出るように配置し、片側全てのマウント用の穴を使用して固定します。隙間は正面から見えないので美しい仕上がりを保ちます。

◆ 水平設置

天井から離れた位置に水平設置をしたい場合は付属のブラケットを使用します。

- ・フロントグリルを外します
- ・キャビネットを希望の位置で保持します
- ・キャビネット下側のマウント用の穴の2箇所をマークします
- ・ドリルで下穴を開けアンカープラグとネジでアンカーをねじ込みます
- ・付属のブラケットを上側のマウント用の穴に引っ掛けて、アンカープラグとネジでキャビネットを固定します(ケーブルを先に通しておくことを忘れないでください)
- ・フロントグリルを取り付けます



ブラケットでの取り付け

仕様

Ci2

2.5" woofer
0.75" silk dome tweeter
Color : 黒・白
IP54 rated

定格入力 : 30 W
感度, 2,83V/1m: 84 dB
最大音圧, long term: 99 dB
周波数特性 : 140Hz - 20kHz
インピーダンス : 8 ohm
指向角 : 100° x 100°
寸法 (HxWxD): 181 x 135 x 102mm
質量 : 0.75 kg
付属品 : マウント用ネジ、取付テンプレート

Ci4 Ci4-V

4" woofer + 4 " slave
1" silk dome tweeter
ツイータープロテクション
Color : 黒・白
IP65 rated

定格入力 : 60 W
感度, 2,83V/1m: 86 dB
最大音圧, long term: 104 dB
周波数特性 : 60Hz - 20kHz
インピーダンス : 8 ohm
指向角 : 100° x 100°
寸法 (HxWxD): 400 x 190 x 145mm
質量 : 2.7 kg (Ci4-V: 3.15kg)
付属品 : スライダー 4本、マウント用ネジ
アンカープラグ、取付テンプレート

Ci5 Ci5-V

5.25" woofer + 5.25" slave
1" silk dome tweeter
ツイータープロテクション
Color : 黒・白
IP65 rated

定格入力 : 80 W
感度, 2,83V/1m: 88 dB
最大音圧, long term: 107 dB
周波数特性 : 55Hz - 20kHz
インピーダンス : 8 ohm
指向角 : 100° x 100°
寸法 (HxWxD): 450 x 209 x 150mm
質量 : 2.9 kg (Ci5-V: 3.5kg)
付属品 : スライダー 4本、マウント用ネジ
アンカープラグ、取付テンプレート

仕様

C3

4" woofer
1" silk dome tweeter
キャビネット : ABS
Color : 黒・白

定格入力 : 80 W
感度, 2,83V/1m: 86 dB
最大音圧, long term: 105 dB
周波数特性 : 70Hz - 25kHz
インピーダンス : 8 ohm
指向角 : 120° x 120°
寸法 (HxWxD): 372 x 175 x 121mm
質量 : 2.7 kg
付属品 : マウント用ネジ、ロングワッシャー

C5

5.25" woofer + 5.25" slave
1" silk dome tweeter
キャビネット : アルミニウム
Color : 黒・白・アルミ

定格入力 : 100 W
感度, 2,83V/1m: 88 dB
最大音圧, long term: 108 dB
周波数特性 : 59Hz - 25kHz
インピーダンス : 8 ohm
指向角 : 120° x 120°
寸法 (HxWxD): 441 x 213 x 154mm
質量 : 4.1 kg
付属品 : ブラケット 2本

C5TRM

5.25" woofer + 5.25" slave
1" horn-loaded tweeter
キャビネット : アルミニウム
Color : 黒・白・アルミ

定格入力 : 150 W
感度, 2,83V/1m: 90 dB
最大音圧, long term: 112 dB
周波数特性 : 55Hz - 20kHz
インピーダンス : 8 ohm
指向角 : 90° x 90°
寸法 (HxWxD): 441 x 213 x 154mm
質量 : 4.8 kg
付属品 : ブラケット 2本

仕様

C6

6.5" woofer
1" silk dome tweeter
キャビネット：アルミニウム
Color：黒・白・アルミ

定格入力：	125 W
感度，2,83V/1m:	90 dB
最大音圧，long term:	111 dB
周波数特性：	70Hz - 25kHz
インピーダンス：	8 ohm
指向角：	120° x 120°
寸法 (HxWxD):	502 x 232 x 167mm
質量：	5.6 kg
付属品：	ブラケット 2本

C6TRM

6.5" woofer (neodymium magnet)
1" horn loaded dome tweeter
キャビネット：アルミニウム
Color：黒・白・アルミ

定格入力：	250 W
感度，2,83V/1m:	92 dB
最大音圧，long term:	116 dB
周波数特性：	70Hz - 20kHz
インピーダンス：	8 ohm
指向角：	90° x 90°
寸法 (HxWxD):	502 x 232 x 167mm
質量：	5.9 kg
付属品：	ブラケット 2本

LS1

6.5" woofer (neodymium magnet)
2x 1" horn loaded dome tweeter
キャビネット：アルミニウム
Color：黒・白・アルミ

定格入力：	250 W
感度，2,83V/1m:	92 dB
最大音圧，long term:	116 dB
周波数特性：	70Hz - 20kHz
インピーダンス：	8 ohm
指向角：	90° x 60°
寸法 (HxWxD):	502 x 232 x 167mm
質量：	6.4kg

LS1 はラインソース・アプリケーションに最適にデザインされています。2, 4, 6本のスピーカーを水平でラインソースにて使用します。
ライティングに関する詳細は <http://cornered.dk/professional/products/> を参照してください。

Declaration of conformity

Manufacturer:

CORNERED Audio ApS
Farum Gydevej 65, 3520 Farum,
Denmark

We, CORNERED Audio ApS, declare under our responsibility that the following product(s):

C3, C5, C5TRM, C6, C6TRM & LS1, Ci2, Ci4, Ci4-V, Ci5, Ci5-V
Type: Loudspeaker

...are in conformity with: COUNCIL DIRECTIVE of 3 May 1989 on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility (89/336/EEC)

..and has been manufactured in conformity with the following national standards that implements a harmonized standard:

EN 55013

Limits and methods of measurement of radio disturbance characteristics of broadcast receivers and associated equipment.

Hans V. Madsen / Founder & CEO
14.11.2018

